

大阪市立



港晴小学校

所在地 〒552-0023 港区港晴1丁目3番12号

TEL 06-6574-6636

FAX 06-6574-9159

校長名 田村 亮 (たむら りょう)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、昭和36年4月に開校し、令和8年には創立66周年を迎えた、長い歴史と伝統をもつ学校です。地域の皆さまに支えられながら、これまで数多くの児童が学び、巣立っていきました。

現在、本校では以下の教育目標のもと、児童一人ひとりの可能性を大切にしながら、日々の教育活動に取り組んでいます。

学校教育は、子どもたちを中心に、保護者・地域・学校が手を携えてこそ、より豊かな学びと成長が実現すると考え

ております。だからこそ、地域に開かれた学校づくりを大切にし、「学校が楽しい」「また明日も行きたい」と子どもたちが思えるような温かい教育環境づくりに努めています。

これからも、子どもたちの笑顔あふれる毎日のために、教職員一同力を合わせ、さまざまな教育実践を進めてまいります。今後とも、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

学校教育目標

豊かな人間性を育み、
明るく楽しくたくましく生きぬく子どもを育てる

校訓

明るく 楽しく たくましく

めざす学校像

- ・子どもからは「行きたい学校」
- ・保護者からは「通わせたい学校」
- ・地域住民からは「誇りに思える学校」

学校名の由来

港が晴れると、元気になる。だから港晴。昭和36年4月1日、八幡屋小学校より独立。
この地域は大阪湾に近く潜水業や、あなご業が盛んで港湾関係に従事している人が多かった。
「港が晴れると仕事にも恵まれ、町も学校も明るく元気になる」というこの町の住民の願いがこめられている。

沿革

昭和36年 4月 1日 大阪市立港晴小学校開校
八幡屋小学校分校より独立

昭和36年 7月 3日 開校式ならびに校舎落成式
7月3日を創立記念日と制定

昭和43年 9月 1日 八幡屋浮島町より町名変更し
「港晴」へ

平成22年11月27日 創立50周年記念式典挙行

平成31年 2月27日 学校情報化優良校に認定

令和2年 創立60周年

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

(小学校学力経年調査における)

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(小学校学力経年調査における)

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。

●令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表しておりません。

国語科では、語句の理解や文章の基本的な読み取りについて着実な定着が見られました。一方で、文章全体の構成を捉えたり、根拠を明確にしながら自分の考えを表現したりする力については、さらなる伸長が期待されます。

算数科では、計算や図形に関する基礎的な知識・技能が身に付いています。今後は、文章問題や複数の条件を整理して考える問題に取り組む中で、思考力や活用力をより一層高めていくことが

課題です。

理科では、基礎的な知識の定着が見られました。今後は、観察や実験の結果をもとに考察し、自分の言葉で分かりやすく説明する力の育成に力を入れていきます。

今後も、各教科における基礎・基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成を重視した授業改善を進めてまいります。また、ICTの効果的な活用による個に応じた支援を通して、主体的に学ぶ態度や問題解決力の向上に努めてまいります。

●令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回数)	20mシャトルラン (回数)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点
男子	15.91	17.58	32.00	36.83	41.67	9.36	144.58	19.08	50.64
女子	15.36	23.50	39.42	45.50	53.50	8.82	154.58	15.08	61.50

【結果の概要】

本校児童の体力・運動能力の状況を見ると、女子は調査種目8項目のうち7項目で全国平均を上回り、体力合計点においても全国平均を大きく上回る結果となりました。また、「運動やスポーツをすることが好きですか」という質問に対しても、女子は100%が肯定的に回答しており、日頃から運動に親しむ姿勢がうかがえます。男子については、体力合計点は全国平均を下回ったものの、「運動やスポーツをすることが好きですか」の質問には83.3%が肯定的に回答しており、多くの児童が運動に親しみをもっています。一方で、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合が全国平均を上回っており、日常的な運動機会の確保が今後の課題として考えられます。

これらの結果から、運動習慣の定着が体力・運動能力の向上につながっていることがうかがえ、本校児童の運動への意欲や関心の高さが見られました。

【成果と課題、今後の取組】

本校では、「健やかで、身体を動かすことの楽しさや心地よさを味わい、生涯にわたってスポーツに親しむことができる子どもの育成」をめざし、日常的に運動に親しむ環境づくりを進めています。

その取組の一つとして、令和4年度から継続して実施している「大縄大会」では、学年の仲間と協力しながら目標に挑戦する姿が見られ、体力向上だけでなく、協働性や達成感を育む機会となっています。また、「なわとび週間」や「かけ足週間」を設定し、寒い時期にも継続して身体を動かす機会を確保することで、運動への興味・関心や体力の向上を図っています。

今回の調査結果からは、運動習慣が体力向上に大きく関わることが改めて確認されました。今後は、授業での運動量の確保に加え、休み時間や家庭との連携を通して、より多くの児童が日常的に身体を動かす習慣を身に付けられるよう取り組んでまいります。引き続き、児童一人ひとりが運動の楽しさを感じながら、意欲的に活動できる環境づくりを進め、体力・運動能力の向上をめざしていきます。

たてわり班活動を中心とした異学年交流や行事もたくさんあります。全校児童が仲良しのアットホームな雰囲気です。

学校の様子

春の遠足 1・2年



秋見つけ(1、2年生)



おいもほり(2年生)



学校探検(1年生)



避難訓練・引き渡し訓練



体力・運動能力調査



運動会



芸術鑑賞会



作品展・学習発表会(隔年)



ドッジビー大会



港晴フェスティバル



大縄大会

